

JAXA出張旅費に係る業務効率化
及び情報システムの検討に係る
情報提供依頼書(RFI)

2024年10月
宇宙航空研究開発機構

目 次

1. 情報提供の趣旨	3
2. 現行業務の抱える課題及び改善要望	3
3. 提供依頼事項.....	4
4. 手続き	5
4.1 対応窓口.....	5
4.2 提出方法等	5
4.3 本 RFI に関する質問	5
5. 提供された情報の取扱い	6
6. 留意事項.....	6
【情報提供書 様式】.....	7
基礎情報.....	8

1. 情報提供の趣旨

宇宙航空研究開発機構(以下、「JAXA」という)の出張旅費業務は、2003年度から、ASP による出張旅費サービスの利用(ASP 業者が提供するシステムの利用を含む)による運用を約20年にわたり続けて続けてきましたが、2. 項に示す課題を抱えており、それらを解決するとともに、出張旅費に係る業務効率化を図るシステム及びサービスへの刷新を検討しております。

つきましては、出張旅費に係る業務効率化及びサービスやシステムの検討を進めるにあたり、JAXA が想定する業務要件、システム要求等に対するサービスやシステムの導入、運用等にかかる費用を把握したく、専門的知見や豊富な経験を有する事業者から、「3. 依頼事項」に示した内容について、情報提供をお願いいたします。

ご提供いただきました情報は、業務効率化及び情報システムの計画や調達内容を検討する際の参考情報として活用させていただきます。なお、今後の調達にあたっては、総合評価入札を想定しています。

2. 現行業務の抱える課題及び改善要望

(1)JAXA では、出張する職員本人(以下、利用者という)が、旅費規程や関連規則に照らし合わせた行程や雑費等の入力、交通費や日当等の計算入力のうえ出張精算申請(概算申請も含む)を行い、審査担当部署(財務部)が、申請内容対し個々にチェックを行っています。しかしながら、申請内容が十分ではないケースが多々あり、この場合は審査担当部署から利用者に差戻し、利用者は修正のうえ、再度申請する作業を行っています。このような作業は利用者、審査担当部署とも、煩雑な作業となり多大な時間を要しているため、旅費の精算から審査に係る一連の作業を効率化したいと考えています。

① 現在、航空券等のチケット手配は、ASP サービス等を通して利用者自ら予約し、出張後に半券を提出していますが、特に海外の場合は、2 社以上の見積もり合せが必要であるとともに、立替額も大きく、利用者にとって負担となっています。負担軽減策として、例えば、以下のような対応策を検討しています。それぞれのケースについて対応可能かお答えください。

- ・航空券の手配について、旅費システムから直接 または JAXA の指定する手配業者のシステムを連携し、旅費システムを通じて航空券の手配ができる。

- ・航空券の手配に際し、年間を通して総価で格安なチケットを提供するチケット販売会社 1 社を通して見積もり合せを行う。または、指定したクラスで最安値の航空券を手配する。

- ・JAXA の職員への支払い又は手配会社への支払いを選択できる。

- ・半券に代わり、職員が手配した航空機に乗機した搭乗証明を提出できる。

- ② 旅費システムでのデータについては、CSV で実績をDLし、財務部が経費確認、支払い、決算などの一連の作業に、各部署の予算執行担当者が予算管理に利用しています。DL される項目と形式が最適化されていないことと、アクセス権限が限定されているため、1出張毎や予算コード毎の実績の確認が困難となっています。財務担当と予算執行担当との両者とも必要な情報がダウンロードできるようにしたいという要望があります。
 - ③ 海外出張に際して、現在は、出張前の事前申請の際の入力データをもとに、JAXA の指定する海外旅行包括保険を付保するとともに、外務省の提供する「たびレジ」登録を行っています。出張に際して、事前申請を不要として事後の経費精算のみとする場合に、両サービスを簡易な手段で継続するとともに入力データが経費精算に連携されるサービスの導入を希望しています。
- (2) 電子帳簿保存法の類似の改正を踏まえ、電子取引データ保存対応に加え、スキャナ保存に対応するシステムの導入による、業務簡略化の要望があります。
- (3) 入力画面が直感的にわかりにくいという声も多いため、ユーザビリティに配慮されたユーザーインターフェースを持ち、また構築・整備の段階でも一定程度画面設計を変更できるようにしたい。また入力支援としてチャットボットや画面上のポップアップなど使いやすいマニュアルを提示してほしいとの要望があります。

3. 提供依頼事項

上記2. 項に示す課題を解決するため、サービス及びシステムで改善要望を実現するための提案(情報提供)をお願いします。

- (1) JAXA が現在検討中の業務処理方法に対する実現策及び改善等の提案をお願いします。

「別紙1 業務プロセス図」(プロセス案①事前手続き、②国内・海外出張、③外勤、④赴任旅費)

- (2) 上記(1)とは別のアプローチによる代替案があれば提案をお願いします。

- (3) サービス及びシステムに関する情報

提案可能なサービス及びシステムについて、以下の情報提供をお願いします。(1) の JAXA が検討中の業務処理方法で使用するものと、(2)の代替案で使用するものは、区別できるようにお願いします。

- ① 概要・特長・特性
- ② 導入実績(独立行政法人、官庁、地方公共団体、製造メーカー等)
- ③ 仕様(サービス・機能・性能)
- ④ JAXA 業務との適合状況と、カスタマイズする場合の内容・量
- ⑤ 動作環境(ハードウェア、ミドルウェア、ソフトウェア、ネットワーク等)
- ⑥ 保守・運用メニュー(問い合わせ対応、マスタ更新、動作環境対応)

⑦独立行政法人会計基準への対応

⑧前提条件や制約条件(技術面、運用面、法制度面)

(4)スケジュールに関する情報

新サービスは、2027 年 4 月から開始し、4 年以上継続することを予定しています。これを踏まえ、最短で運用開始可能な導入スケジュールを提示してください。様式は任意です。

(5)体制に関する情報

新サービスを導入するにあたり、システム構築や保守、利用者支援の実施体制を提示してください。様式は任意です。

(6)概算見積もり

提案可能なサービス及びシステムについて、「様式7 概算費用見積書」により、概算見積もりを提示してください。(1)の JAXA が検討中の業務処理方法によるもの(2)の代替案で使用するものは、区別できるようにお願いします。

(7)会社概要について

「様式2 会社概要」に記入のうえ、会社概要等のパンフレット等をご提供ください。なお、情報提供者に対し、特に要件や資格は定めていません。

4. 手続き

4.1 対応窓口

経営企画部

第5期中長期計画に向けた財務関連情報システム改善チーム

山田 (yamada.fumihiko@jaxa.jp 070-1170-3480)

向井 (mukai.hiroko@jaxa.jp 070-1170-2282)

安栄 (anei.hiroto@jaxa.jp 070-1170-2390)

4.2 提出方法等

ご意見の提供をしてくださる方は、内容を書面にとりまとめ、「4.1 対応窓口」担当者宛に電子ファイルをお送りください。

情報提供書は、別紙の「様式1_情報提供書」を用いて記載し、

2024年11月8日(金)17時までにメールにて提出をお願いします。

電子媒体内の電子ファイルは、文字検索が可能な形式とします。PDF 形式の場合、スキャナ読込にて作成されたものは不可となります。

4.3 本 RFI に関する質問

本 RFI に関する質問については、ホームページ掲載の「質問票」のファイルをダウンロードし、質問内容を記載したファイルを添付して、4.1 の e-mail あて送信願います。なお、e-mail の件名は「JAXA 出張旅費システムに関する情報提供依頼 質問票」として下さい。

5. 提供された情報の取扱い

- (1) 情報提供依頼事項(2 項)及び配付資料は、JAXA が示す「様式 8-1 秘密保持約款」に基づくことを条件に交付するものとしますので、「様式 8-2 秘密保持約款への同意及び秘密保全に関する管理者の通知について」の提出をお願いします。また、JAXA から提供した全資料は、情報提供完了時点(4項)までに適切に処分いただき、JAXA から提供した資料内容について本要請の目的以外に使用してはならないものとします。
- (2) JAXA は事前に書面により情報提供者の同意なしに第三者にこれを開示し、または本要請の目的以外に使用しないものとします。また、ご提供いただいたご意見の書面に情報提供者が保有する情報が含まれる場合には該当頁右上に「第三者開示制限」と記すものとします。ただし、ご意見の書面全体に左記情報が含まれている場合は、ご意見の書面の表紙に「全頁第三者開示制限」と記す方法をもって各頁への個別の表示に代えることができ、各頁への個別の表示を省略することができます。なお、システム検討にあたって支援契約を締結しており、当該会社への情報提供は JAXA 内での利用とみなします。当該会社は、情報の取扱いについては、JAXA と同等の義務を負っています。
- (3) JAXA では、本 RFI へご提供頂いた情報を参考として、1 項に示した事項を検討することとしております。この検討の結果が、今後の調達の内容に反映されることが考えられますが、これらについて、現時点では何らの決定もなされておられません。本 RFI の状況により、あるいは、今後の検討により、手続きを行うこととなります。

6. 留意事項

- (1) ご提供いただいたご意見を今後行う手続きにおいて提示する文書等に反映することは保証いたしません。
- (2) 本要請への対応の有無や情報提供内容は、今後行う手続きに影響を与えるものではありません。
- (3) ご提供頂いたご意見・資料は返却いたしません。
- (4) ご提供頂いたご意見に関し、後日質問をさせて頂く場合がありますので、情報提供の際はご連絡先を明記ください。
- (5) 情報提供に係る書面・資料の作成、提出等に要する費用は、情報提供者ご自身で負担をお願いします。
- (6) 本 RFI は、システムに関する内容や予算規模を検討するための手段であり、契約を前提としたものではありません。また情報提供を辞退した事業者について不利益に扱うこともありません。

(7)資料の提供にあたり、既存の提案資料、パンフレット等をご活用いただいても構いません。

(8)上記依頼内容について全ての資料を提供いただくことを原則としますが、一部提供ができないものがあったとしても構いません。

以 上

【配布資料】情報提供要請書(本資料)

別紙1:業務プロセス図

別紙2:出張実績件数

【情報提供書 様式】

様式1 情報提供書

様式2 会社概要

様式3 製品概要

様式4 機能一覧

様式5 帳票一覧

様式6 質問票

様式7 費用概算見積書

様式8 「秘密保持約款」及び「秘密保持約款への同意及び秘密保全に関する管理者の通知について」

基礎情報

1. 現行システムに関する情報

- ・ システム処理方式:Web 方式(ASP サービス提供者のシステムに JAXA のサービス機能要求仕様によるカスタイズを加え利用)
- ・ 稼働開始年月:2018 年 4 月
- ・ システム利用者数:約 5,000 人(ライセンスは、7,500)
- ・ 同時接続利用数:約 50 件
- ・ 出張申請件数(年間)は、資料2に示す。

2. 新システムまたはサービス実施に関する情報

- ・ 運用スケジュール:2027 年 4 月から稼働し、4年以上、継続した運用を予定。
- ・ システム処理方式:Web アプリケーション方式とし各利用者は端末にインストールされた Web ブラウザで利用。
- ・ 端末環境:Windows11 以降及び macOS 15 以降を想定。また、Web ブラウザは、ChromeEdgeSafari(全て導入整備時の最新版)を想定。
- ・ 携帯(スマホ)環境:iOS 18 以降及び Android 14 以降を想定。なお、Web ブラウザは「端末環境」を参照。

以上